

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム えださか

## 目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 06 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	学校の体験学習や地域のボランティアの受け入れを行っているが、地域の一員として、行事や祭り、清掃活動等の参加が出来るように担当職員を決めて、地域との窓口をつくり、地域交流を活発にしていく。	地域の高齢化も進んでいるので、認知症予防や介護についての相談を、気楽に受けられる環境を整え、独居老人や、老々介護の高齢者の頼りになれるグループホームとして、地域貢献に取り組んでいく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議を活かした取り組み	2ヶ月毎に会議を開催し、52回開催しているが、ホームの運営を反映していくためには、新しい委員を募り、会議に新鮮な風を吹き込み、会議の内容や議題が参加委員にとっても、役に立つ会議になる事を検討していく。	参加委員を有識者、知見者、複数の民生委員、地域住民等から募り、家族の参加を促し、ホーム運営の反映や、参加者も知識を吸収し、役に立つ会議として、発展していくことを目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。